

認定NPO法人 北海道自由が丘学園・ともに人間教育をすすめる会

(振込先:郵便局 02790-6-9847 北海道自由が丘学園をつくる会)

〒062-0051 札幌市豊平区月寒東1条15丁目5-11 TEL(011)858-1711 FAX(011)858-1333

URL <http://www.hokjioka.net>

E-mail : [codmokan@agate.plala.or.jp](mailto:codmokan@agate.plala.or.jp)

支援会員・寄金 3,000円 (年額)  
\*会員には、本通信を配布します。



◆農業実習 in 余市村 ⇒  
除草・水遣り・支柱立てなどを  
終え、丘でレクタイム・



## 《写真説明》

〈 6/30・特別行事 〉

例年2日間の泊り会含む行事は、  
今回1日中企画で実施。初等部は  
円山動物園+遊園を楽しみました。

(中学生/インドアゲーム+焼肉パーティ)

## INDEX

P1: 巻頭言

P2: ヒューマントラスト 会費・集会

p3: ↓

p4-5: スクール1 学期、大学生実習

p6: スクール行事から: 特別企画

p7: ↓ : 初等部1 学期+ ↓

p8: エッセー、カレンダー、後記

(チラシ: 企画など)

## 「子どもの声を聞くということ」

さっぼろ子育てネットワーク代表 河野和枝

緊急事態宣言が解け聞き心地の良い「新しい社会生活」が動き出している。西日本新聞子ども投稿欄「ひまわり」に「おとなに聞いてほしい〜三小田 陽 (さんこだひなた) 12歳」の投稿があった。

「僕は福岡市の小学校に通う6年生です。福岡市の学校では、2カ月半以上続いた休校での勉強の遅れを取り戻すために、授業時間を短縮して授業の数を増やすことや行事の削減、また、夏休みの短縮も決まりました。これから暑い夏にマスクをして、友達と距離を保って、急いでたくさん勉強する。考えただけで息が苦しくなり、学校に行くのがつらいと感じます。僕たちはロボットではありません。体育や調理実習などもやりたいです。プールや運動会などの行事もなくなります。体育や行事で活躍する友達もいっぱいいます。楽しみにしていた修学旅行も行えるかどうか今のところ分かりません。子どもの時にしかできないことがたくさんあります。勉強も大切なことだと思いますが、友達と遊んだり、ケンカして仲直りしたりして学ぶこともとても大切だと思います。

このまま詰め込むしかないのでしょうか。本当に他にできることはないのでしょうか。大人に僕たち子どもの気持ちや意見を聞いてもらいたいと強く思います」とある。(2020/07/03)

コロナ禍の一律休校で学びや遊びの時間を奪われその上「遅れ挽回の授業日程」、疑問を感じる率直な思いが伝わり胸を打たれた。この間、子どもの声や思いにしっかりと寄り添い過ごしたであろうかと今更ながら恥じている大人の一人が私である。それでも子どもたちに伝えたい、「教室の密をなくす少人数学級の実現と競争のない教育現場にして下さい」と教育行政等に働きかけている大人たちがいることを。ともに生きていきたい。[筆者はNPO 地域自治体問題研究所理事長、新しい小学校をつくる会呼掛け人]